

授業科目名(英文名)	インターンシップC (Internship C)
担当者名	廣田 篤彦
学年	2
教科書	なし
目的または到達目標	<p>建築家・建築技術者として建築設計を行うにあたって、建築物の設計又は工事監理に係わる実践的な能力を培う。</p> <p>設計・工事監理に係わる実践的業務内容の修得を主たる課題とする。</p> <p>実習先は、意匠設計を実務とする設計事務所・工務店・及びゼネコン設計部などとする。</p> <p>インターンシップA・Bでの学習体験を踏まえ、企画・基本計画、基本設計業務に実践的に係わることにより、設計業務の基礎を習得する。</p> <p>指導は現場で実務に携わる建築士が行う。</p>
授業内容	<p>I 企画・基本計画の学習 (第1日目～第10日目 :8時間/日)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 企画に関する事前調査に関する学習 敷地調査・法的調査・与条件に応じた事前調査 2. 企画立案に関する学習 与条件の分析と整理に基づいた企画の立案 3. 基本計画に関する学習 企画協議に応じて設定される基本計画案の作成 <p>II 基本設計の学習 (第11日目～第20日目 :8時間/日)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基本設計図の作成に関する学習 模型製作を含む基本設計図の作成 2. 設計説明書の作成 基本設計図に基づいた設計説明書の作成 3. 建築主に対する設計説明に関する学習 建築主への設計説明への参席 <p><ガイダンス・報告会等を除く実時間 計160時間></p>
関連科目	インターンシップA、インターンシップB、インターンシップD
受講心得	実習先の指示に従うこと。無断で遅刻欠席をしないこと。身だしなみや言葉遣いに留意すること。
課題・質問等の受付方法	随時
授業の形式	学外実習です。
履修上の注意または履修条件	<p>建築学科を卒業した者のみを対象とします。</p> <p>実習開始後に履修を中止することはできません。</p> <p>一級建築士試験の実務経験要件を、事前に確認の上、受講して下さい。</p>
成績評価の方法	<p>規程時間の実務及びレポートの作成を必須とします。</p> <p>実習先の評価を基に、上記充足率などを考慮して総合的に評価を行います。</p>
参考文献及び指定図書	申し込み時に配布される受講の手引きを参照のこと。